

ア 資産の種類……以下の数字で記入してください。

1 = 構築物、2 = 機械及び装置、3 = 船舶、4 = 航空機、5 = 車両及び運搬具、6 = 工具、器具及び備品

イ 昨年と変更のある資産……除却した資産は二重線を引いて消してください。資産の名称等の修正がしたい場合も同様に二重線を引いて訂正してください。(押印は不要です)

ウ 増加した資産……増加した資産がある場合は記入してください。そのまま入力しますので、資産の名称等の文字・数字は欄内に明確に記入してください。「〃」や「同上」は使わないでください。

エ 資産コード……記入の必要はありません。

オ 取得年月……和暦で取得した年月をご記入ください。

年号は2 = 大正、3 = 昭和、4 = 平成、5 = 令和です。

カ 耐用年数……3～4ページをご参考にしていただき、原則として、法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

キ 増加事由……それぞれ該当する箇所を○で囲んでください。その他特筆すべき事項(前年度申告もれ資産など)があれば記入してください。

1 = 新品取得、2 = 中古品取得、3 = 移動による受け入れ、4 = その他

ク 摘要……非課税、課税標準の特例、短縮耐用年数、増加償却の適用資産にその旨記載してください。

ケ 取得価格の小計……このページの取得価格の合計を記入してください。この小計が償却資産申告書の取得価格の計の合計額と同じです。